

やまがた地球家族

YAMAGATA GLOBAL FAMILY



Wikimedia Commons: シャクナゲ

『協力隊を支援する やまがた地球家族の会』機関誌 VOL.13

震災直後のネパールから緊急レポート ～復興に支援の手を！

ナマステ！ 皆さん初めまして。
青年海外協力隊として2013年7月から小学校教員の職種でネパールに派遣されている佐野彩香と申します。
私の任期は今年の7月までの2年間。配属されているのは、ネパールの第2の首都ポカラからバスで1時間半のシャンジャ郡です。
周りを山に囲まれ、夏は暑く冬は午前一杯霧が立ち込める、みかんがたくさん取れるところです。

私の活動内容は、学校（私の配属先の学校は、幼稚園から高等学校・キャンパスと呼ばれる短期大学のようなものが一つになった大きな学校です。）で初等教育に当たる1年生から5年生に指導する教員の指導力向上、学校環境整備などです。横浜市で6年間小学校に勤務していましたが、このネパールでの学校生活は日本のものとは全く違っていました。



2015年4月25日、現地時間午後12時前に起こった今回の地震は、ここ80年間ほど大きな地震のなかったネパールに甚大な被害をもたらしました。私の任地は震源地から離れていますが、それでも「これは地震だ」と分かるような大きな横揺れを感じました。日本でも報道されたそうですが、首都カトマンズは古くから残るレンガ造りの建物がひしめき合っ建てられていることもあり、住居また世界遺産になっている建造物も崩れ

落ちました。この紙面上ではとても書ききれませんが、建物の下敷きになって亡くなった方、家族を亡くした方、ネパール国内ではいまだに地震被害のニュースが途絶えません。
救出作業が進むにつれ、犠牲者の数も増えていきます。また、救出の手が差し伸べられず、孤立している村がいくつもあるとのこと。一つの村、すべてが無くなったという地域もあります。未だに見つかっていない人、家族を亡くした人。日本の震災で感じた絶望を、今ネパールでも感じています。



これから雨季になるネパール。最近ポカラ、シャンジャでは日中は日差しが暑く、午後4時以降になると風が吹き強い雨が降ります。カトマンズの辺りでは、夜に雨が降ることが多いようです。コンクリートの路上や、畑にテントを張っている様子が見られますが、雨が降った場合のことを考えるととても安心して眠ることができるとは思えません。住居の問題、そして教育の問題。非常事態に起こる、女性や子どもの問題。また、観光業への被害。考える切り口はたくさんあります。

このネパールの復旧・復興には時間がかかるでしょう。遠い国で起きた一災害として受け止めるのではなく、今このネパールにいる日本人として、これからも継続的にネパールの発展にかかわっていかれたらと思っています。（2頁へ）

(→1頁より) 私はネパール人ではありませんが、ネパールのことが大好きです。

全てを無くし、水が手に入りにくいのににもかかわらず、私たち外国人にお茶を作って飲ませようとしてくれるネパールの人のことが大好きです。

皆さん、どのような形であっても構いません。ほんの少しこのネパールに力を貸していただけませんか。どうか、この国とネパールの人たちのために、よろしくお願ひします。

(25年度1次隊/ネパール/小学校教育/三川町出身)

★佐野さんのブログ

<http://ayaka2013.blog.fc2.com/>



JICA 中小企業海外展開 支援事業に関する情報交換会

平成26年11月7日、山形大学工学部米沢街中サテライトキャンパスにて【JICA 中小企業海外展開支援事業に関する情報交換会】が開催され、県内全域から18の企業や団体、商工会議所など23名がご参加下さいました。まず主催者から、当会の酒井会長、JICA 東北の半谷支部長、協力隊を育てる会の奥永事務局長が挨拶。そして、JICA 東北 企業海外展開支援担当の西脇さんから中小企業の海外展開支援施策について基調説明。

(1) 日本国内での事業は人口減少に伴い縮小傾向にあるため、JICA の信用を活用して、東南アジアマーケットに事業展開するメリットがある。

(2) カンボジアでの精米機・精米技術の普及と、ベトナムでの足こぎ車いすの利用促進の事例紹介。民間企業だけでは動かない相手国政府に働きかけることによって行政の支援が得られ、企業の利益と相手国に雇用の創出ができた。

続いて、JICA 東北 市民参加協力課 布施氏から、派遣国・職種等を企業の要望に沿ったかたちで派遣する「オーダーメイド派遣」の仕組みを説明。その後、当会の斎藤副会長をコーディネーターに、自由な情報交換。さまざまな質問や意見が飛び交いました。

Q: JICA の支援対象となる「途上国」の定義は?

A: 世界銀行のデータで一人当たりのGDPが概ね年間1万ドル以下を「発展途上国」と定義。アジアでは、シンガポール・台湾・(香港) 以外のほとんどの国。

Q: なぜ中国やブラジル・アルゼンチンに支援するのか。

A: 中国には主に環境問題、ブラジルやアルゼンチンには日系社会ボランティアを派遣している。

Q: 途上国の産業廃棄物処理で、どう利益につなげていくかが課題。

A: ビジネスプランをより具体的に練り上げ、ビジネスパートナーや物品調達取引先を選定することが大切。JICA でコンサルタントの紹介も可能。

協力隊経験者を新規採用した企業からの発言もあり、参加者からは「様々な派遣制度について初めて知った」「今後の参考になった」と好評でした。(了)

《平成26年度 協力隊を支援するやまがた地球家族の会 事業報告》

期 日	事 業
H26年5月31日	定例総会/事業報告、決算報告、事業計画、予算の承認、役員改選 帰国報告(フィリピン・カンボジア) 於: 出羽庄内国際村/23名
6月26日	26年度1次隊 表敬訪問並びに壮行 — モロッコ 於: 県庁/4名
9月19日	26年度2次隊 表敬訪問並びに壮行 — ボリビア、ケニア、タイ 於: 県庁/6名
9月28日	ワールドバザール/JICA ボランティア事業の啓発、PR活動 於: 出羽庄内国際村/8名
11月 7日	JICA 中小企業海外展開支援事業に関する情報交換会 於: 山工工学部米沢街中サテライト/23名 JICA、育てる会の報告、企業等18団体との意見交換
12月19日	26年度3次隊 表敬訪問並びに壮行 — サモア、パラオ、マーシャル、チュニジア(シニア) 於: 県庁/6名
H27年2月28日	ボランティア家族懇談会及び帰国報告会、国際協力エッセイコンテスト受賞者の作文朗読 帰国報告(カンボジア、モロッコ) 於: 大手門パルズ/48名
3月18日	26年度4次隊 表敬訪問並びに壮行 — モンゴル、パラグアイ 於: 県庁/5名

※ 5月31日 — 機関紙発行 ※ 育てる会のカレンダーの作成並びに会員への送付

家族連絡会、帰国報告会、エッセイコンテスト表彰式を開催！

2015年2月28日、山形市の大手門パルズにて、帰国報告会、ボランティア留守家族連絡会、【JICA国際協力中学生・高校生エッセイコンテスト】表彰式を開催しました。（※表彰式は4頁に掲載）

■ JICA ボランティア家族連絡会



現在派遣中の JICA ボランティアのご家族同士の交流、既に帰国したボランティア OB との対話の場として毎年開催しており、当会と NPO 法人山形県青年海外協力協会が主催、JICA も共催しています。

今回ご参加くださったのは、タイ・ジャマイカ・マーシャル・パラオへ派遣中の隊員のご家族たち。

娘さんがジャマイカで活動中の K さんは「エメールも初めて出した。心配だが、いい経験をさせてもらっていると前向きに考えるようにしている」と。また、娘さんがタイで活動中の A さんは「子どもの頃、鶴岡市から米国ニューブランズウィック市にホームステイして以来、国際志向が止まらなかった」とのこと。昨年現地を訪問したそうです。

一方、帰国隊員たちは「遠く離れて初めて親のありがたさがわかった」と口を揃えていました。「両親に任地へ来てほしかったが、山形から 24 時間もかかるので嫌がられた」なんて声も...

JICA ボランティアご家族		
職種	派遣国	隊次
日本語教育	タイ	26年度2次隊
家政・生活改善	ジャマイカ	26年度2次隊
小学校教育	マーシャル	26年度3次隊
コミュニティ開発	パラオ	26年度3次隊

// 山形新聞『世界が舞台』が本になります //

山形新聞で好評連載中「世界が舞台～活躍する県人～」が、青年海外協力隊 50 周年を記念して書籍化されます！ 2007 年 3 月の連載開始から延べ 300 回以上、126 人が世界各地から執筆。その中から選りすぐった 75 本を掲載予定です。

10 月発売予定。乞うご期待！

■ 帰国報告 伊藤 萌さん (24年度3次隊/カンボジア/音楽)



本業はトランペット奏者。「子ども達に音楽の素晴らしさを届け、音楽でしかできないことを伝えたい」と。

カンボジアは北海道の 2 倍の面積に 1514 万人が暮らしている。笑顔が素敵で、家族を大切に。経済格差が広がり、スマホを持っている子どもが多い反面、ストリートチルドレンも。長年の「支援慣れ」で自主性が失われていたが、「できなければダメ！」という排除の授業ではなく、楽しみながら学ぶことで欠席が減り、子ども達も暴れなくなった。楽譜は読めない彼らだが、演奏表現は日本人より豊か。JICA「世界の笑顔のために」プロジェクトを活用し、島村楽器をスポンサーに楽器を寄贈。

音楽で心がひとつになる瞬間をコンサートで作りたいと願い、「日本カンボジアジョイントコンサート」を開催。本業のトランペット演奏も生かした。音楽にはたった一瞬で人を動かす力がある、と確信。

2014 年 8 月、社会人バンド「Phnom penh marching band」結成。カンボジアでは革命的なこと。

■ 帰国報告 安部 敦子さん (24年2次隊/モロッコ/村落開発普及員)



高校生の頃、「世界の子どもにワクチンを」CM を見た時の衝撃を社会人になっても持ち続けていた。岐阜から山形に帰郷した際、電車の JICA ポスターで眠っていた夢に火

がついた！モロッコはアフリカの左上。山形からパリ経由で 24 時間。緯度が同じで、四季があり、雪も降る！美しい港町、ハイビスカスが咲き、椰子の木が揺れる。オレンジ生絞りジュース 500ml が 50 円！毎日飲んでいた。住んでいたのは古都ムーレイ・イドリス。車が少なく、ロバが大活躍。

貧困村に暮らす女性の生活向上：モロッコ伝統「フェズ刺繍」を巾着やランチョンマットと組み合わせて、1 年半で 60 万円の売上（貨幣価値は日本の 10 倍ほど！）。外を出歩けない女性達が、家の中の手仕事で収入を得られる！一方、牛を飼うことで貧困を解消しようとするプロジェクトは、小屋を建てたところでタイムリミット。

しかし帰国して 5 ヶ月、「牛がきたあ！」とネット経由で写真が届いた。帰国後も現地の人々のモチベーションが下がらず、牛が来たことを日本から喜びあえたことは、村落開発の醍醐味！

コロンビア・スサ市からの活動報告 一村一品運動を盛り上げよう！

2013年10月からコロンビアに派遣中の菅原暢文さんは鶴岡市出身、山形大学農学部卒。任地スサ市は国の「一村一品運動」対象地域であり、そのプロジェクト実施を住民に促すことが任務。

現地に到着した当時、全く実施されていない状態だった一村一品運動を盛り上げるために実施した活動の数々を紹介します。



●住民参加促進を目的にしたワークショップの開催

>> 住民から地域開発に関心を持ってもらうため、日本の地域開発事例を紹介し、地図作りワークショップを開催した。

●任地スサ市におけるマーケティング調査

>> スサ市の特産品として有機栽培による野菜を売り出すため、生産者の協力を得て販路マッピングやアンケート調査を実施した。

●小学校などで、野菜栽培指導、日本文化紹介

>> 野菜嫌いの小学生たちに野菜への興味を持ってもらうために、ペットボトルを使った野菜栽培や日本文化を紹介する授業を実施した。

●手工芸品グループの組織化、販売促進

>> 女性たちが趣味で作っている手工芸品を発表するためのグループを組織し、地元や他市町村の祭りに参加した。

問題解決に向けて地道に活動をしている菅原さんの元気な活躍を祈念します。(了)

■ JICA 国際協力中高生 エッセイコンテスト 2014 入賞おめでとう！

山形県では3名が個人賞に、4校が学校賞に入賞。



今年度のテーマは、「つながっている、世界と私」。本コンテストは、今年で中学生の部は19回、高校生の部は53回を数え、中学生の部37,669点、高校生の部28,793点、総数66,462点ものご応募をいただきました。応募くださった皆様、本当にありがとうございました。



★独立行政法人国際協力機構 東北支部長賞

「日本とネパールを結んだ私達の活動」

加藤大貴さん（県立村山産業高3年）

★NPO 法人山形県青年海外協力協会会長賞

「国と国との輪を広げるために」

黒田あすかさん（山形市立蔵王一中2年）

★NPO 法人山形県青年海外協力協会会長賞

「ツバルと私達」

柏倉朱利さん（県立谷地高2年）



★学校賞

川西町立川西中学校、山形県立谷地高等学校

山形県立米沢商業高等学校、山形県立鶴岡北高等学校

■ 『協力隊を支援する やまがた地球家族の会』 入会のご案内

【会費】 ●個人会員 = 3000円 ●家族会員 = 1000円（個人会員の家族）

●学生会員 = 1000円 ●団体会員 = 10000円（企業及び団体）

【会員特典】 JICA ボランティアの姿を通して、世界が見える！

「国際ボランティアマガジン 月刊《クロスロード》」を、年間購読料5000円のところ、希望する会員には2000円の送付手数料のみで1年間12冊ご提供いたします。

☆お問い合わせ／ご入会のお申し込みは、当会事務局まで。

やまがた地球家族 VOL.13 平成27年6月6日発行（第13号） 発行人／酒井忠久

発行／〒999-7725 山形県庄内町沢新田151 富樫方 『協力隊を支援する やまがた地球家族の会』事務局

TEL&FAX) 0234-42-1458 (富樫) E-mail) info@chikyukazoku.net Website) http://www.chikyukazoku.net/